



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2021年11月17日

ESG 投資の代表的指標 「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」の構成銘柄に8年連続で選定

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文）は、代表的なESG（環境・社会・ガバナンス）投資の代表的指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（以下、DJSI）」のアジア・太平洋地域版「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に8年連続で選定されました。

DJSIは、米国のS&Pグローバル社による株式指標であり、ESGの3つの側面からコーポレートサステナビリティを評価するものです。今回当社が選定されたDJSI Asia Pacificでは、アジア・太平洋地域の主要企業約600社を対象にESG調査が実施され、153社（うち日本企業77社）が選定されました。

8年連続のDJSI Asia Pacificへの選定は、当社の循環型社会構築への貢献や2050年のカーボンニュートラル実現に向けての取り組み、また、株主、顧客・取引先、従業員、地域社会などのステークホルダーとのエンゲージメントの取り組みに加えて、コーポレートガバナンス強化の取り組みが高く評価されたものといえます。

当社は今後も、持続可能な未来を拓く先導役を目指し、経済の発展のみならず、カーボンニュートラル実現に向けての取り組みを含めて地球環境への配慮、社会貢献とも調和した事業活動を行ってまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>
太平洋セメント株式会社
総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5801-0334
FAX. 03-5801-0344